

# 魚の城下町

みんなが主役のまち

NO.261

11  
2013

高校生チヤシラジギルヌヨシテヌク

# 北海道知事賞受賞！

地域の素材を生かした「大漁焼き」で羅臼高校生見事1位



# 開拓の祖 佐藤久右衛門が見た羅白

羅白開拓の祖といわれる佐藤久右衛門さん（以下、久右衛門）は、和人の羅白定住者第1号となつた人物です。

今回は、この久右衛門が見たであろう羅白の姿と一緒に眺めてみましょう。

## 羅白の殿様

### 佐藤久右衛門

久右衛門は天保7（1836）年に、現在の宮城県で生まれました。明治2年に漁業指導のため来根し、花咲町に住みました。

羅白町に住居を構えたのは、漁場持制度が廃止した明治9年の事でした。

これが和人として羅白に定住した第1号と言われています。

羅白町に定住後は、東北地方より大工や鍛冶職人などを招き定住させたり、私財を投じて『久右衛門の澗』と呼ばれる小埠頭を造るなど、羅白町漁業の基礎を作り上げました。

久右衛門はその頃より、羅白の殿様と呼ばれていたそうです。会うには紹介状が必要であった

との話しもありますが、その反面付近の子供達が遊びに来た際は、ジャガイモ等をご馳走していたとの話も残されています。

また、明治29年の三陸地震で被災した故郷に義援金を送っていることが、奥羽日日新聞に書かれており、漁業経営で成功した久右衛門は故郷のことも気にかけていたことが窺えます。

大正3～5年頃に、植別村6代戸長岩瀬其一より開拓功労者として表彰を受け、大正7年に亡くなります。



## 羅白町指定史跡 久右衛門の澗

先程も書いたように、久右衛門は現在の羅白港に小埠頭を造るのですが、私費1万円を投じたと言われています。

それは明治中頃のことですが、当時の1万円は現在の3500万円以上に相当する額になりそうですから、さすが羅白の殿様と呼ばれていただけのことはあります。



昭和7年撮影の羅白港

矢印の白く波が立っている部分は久右衛門が造った小埠頭。明治40年には既に残礎を残すのみだと記載されている。

現在、久右衛門の澗は昭和26年からの羅白港築港により、埋め立

てられましたが、羅臼町の歴史にとつて重要なものであるということ、昭和48年に羅臼町指定史跡となつていきます。

当時の潤の付近にあたる漁業協同組合の横には、史跡表示標柱が現在も立っています。



## 久右衛門が見た景色

久右衛門は羅臼で約42年間暮らしてきましたが、羅臼に来た当初の姿は、先住民族アイヌのチセ(家)や、幕末からの番屋や社が僅かにあるだけでした。

どのように移り変わっていったのでしょうか？

### 漁業

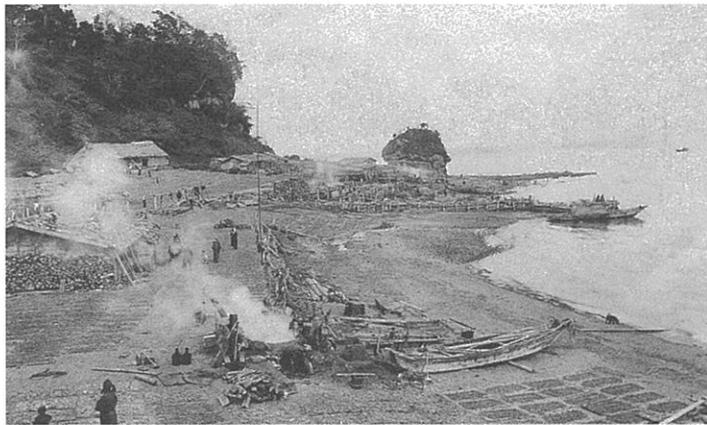
久右衛門もそうなのですが、羅臼の豊富な水産資源を求めて、人が集まり開拓が進んでいきます。

明治の前半は鮭鱒を主体に鯨が僅かに漁獲されていただけで、季節的な漁のため入稼漁夫を招くだけでしたが、明治中頃になると鯨

の建網漁、鱈や大鯿おひょうの釣漁が成功し、富山県等からの移住が急激に進み定着していきました。

明治後半には昆布漁も始まつていったようです。

羅臼漁業協同組合50年史では、この時期に定置、漁船、採藻と出揃い、羅臼漁業の骨格が形成された時期と称しています。



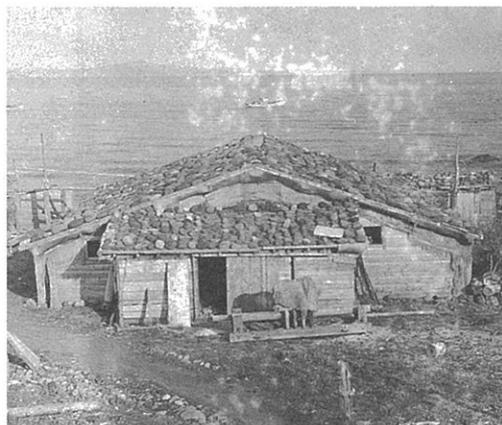
明治末頃の鯨漁場 (現松法町)

### 住居

明治中頃の漁民の定着に伴い、住宅も数を増やしていきます。

当時の住宅は、下の写真のよう

な石置き屋根の家が殆どでした。明治44年には240戸にまで増え、人口も967名となります。



明治末頃の住居

### 商工業

商店等もやはり漁業の成功による漁民の定着が進んだ、明治中頃からあつたようです。

明治44年に

は、物品販売店21、宿屋5、料理店8、理髪店4、湯屋1、鍛冶屋2、写真店1、回漕店1店と記録されて居ます。



明治27年創業の桂田商店

明治37年には、細川逸清いせきは、運輸、冷凍技術が不十分なため、魚粕(肥料)にされていた大鯿等をカマボコにして、缶詰として製造します。

明治の産業革命が羅臼にも波及した例と言えます。



明治末頃の缶詰工場  
現在の本町の原田商店前より羅臼橋方向を撮影したもの。

この他にも、道路開通や神社・寺院の建立、学校の設立等がありました。

まさに久右衛門は、漁場から村への移り変わりを、最初から眺めてきたのでしよう。

次回の郷土資料の散歩道は、いよいよ昭和編に入っていきます。

# 長年の功績をたたえて

—平成25年度 羅臼町表彰式—

平成25年度「羅臼町表彰式」が11月7日(木)に羅臼町商工会2階会議室において開催されました。

この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献を賜りました方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。受賞者は次の方々です。

(順不同・敬称略)

## ◆貢献賞◆

### 【自治貢献・産業貢献賞】

(自治功労・商工業) 辻 中 義 一

### 【社会貢献賞】

(社会事業) 山下 和 恵子

(社会事業) 萬屋 志都子

(社会事業) 鈴木 恵子

(社会事業) 脇 七ツ子

(住民組織活動) 堺 七京子

(住民組織活動) 白坂 寿美枝

(消 防) 白坂 雄一

(消 防) 原 田 幸重

(消 防) 熊 谷 久志

### 【栄 誉 賞】

若 澤 めぐみ



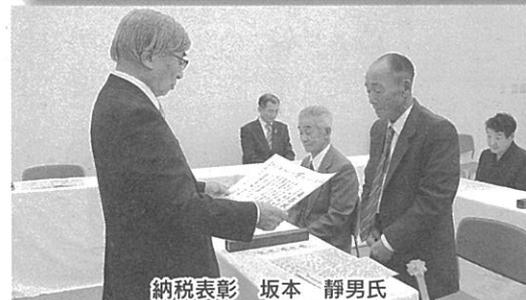
自治貢献・産業貢献賞 辻中 義一氏



社会貢献賞 山下 和恵氏



栄誉賞 若澤めぐみ氏



納税表彰 坂本 静男氏



納税表彰 濱屋 昭氏

## ◆納税表彰◆

### 【町税納期内連続完納者】

● 50ヶ年

坂川 本村 静 男

能 澤 直 優

鮫 澤 廣 義

廣 島 一 夫

津 田 盛 貞

陶 山 野 夫

浅 野 万 一

忽 念 義 一

安 浦 念 崎 則

浦 小 崎 義 頼

佐 倉 千 代

保 野 正 司

若 野 正 朋

釣 木 嘉 房

濱 澤 則 男

神 屋 昭 幸

川 成 則 男

石 端 智 久

屋 成 昭 新

神 川 智 久

石 端 智 久

石 端 智 久

# 平成25年度「税に関する作品」表彰式

平成25年11月12日(火)に羅臼町及び根室税務署主催による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が行われました。今年度も数多くの作品が集まり、審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。(順不同・敬称略)

## 【羅臼町主催】

### 中学生 作文の部 <応募総数19作品>

最優秀賞 3年 高橋 朝陽  
 優秀賞 3年 米井 のこ・3年 小野 一美  
 佳作 3年 加藤 紗弥・3年 泉澤 夢香  
 (以上、5名 全て羅臼中学校)

### 中学生 ポスター原画の部 <応募総数61作品>

最優秀賞 3年 前田まどか  
 優秀賞 3年 板倉 真葵・1年 村上 夏凜  
 佳作 2年 菊池 愛里・1年 今井優恵乃  
 (以上、5名 全て春松中学校)

### 高校生 作文の部 <応募総数51作品>

最優秀賞 1年 古川 美咲  
 優秀賞 1年 桶川 真菜・1年 釣 香沙実  
 佳作 1年 松田 海愛・1年 富山 燿  
 (以上、5名 全て羅臼高等学校)

## 【根室税務署主催】

### 小学生 書道の部

根室振興局長賞 春小3年 加賀谷 夏 希  
 根室税務署長賞 春小3年 四十物 葵  
 根室間税会会長賞 春小5年 長川 明結 菜  
 羅臼町長賞 羅小5年 中村 花 帆  
 根室管内納税貯蓄組合連合会会長賞 羅小5年 山下 紗 季  
 根室税務署管内青色申告会連合会会長賞 羅小6年 坂 本 凧 彩

### 中学生 作文の部

根室税務署長賞 羅中3年 小野 一 美

### 高校生 作文の部

根室税務署長賞 羅高1年 入 谷 悠 介

### 小学生 絵はがきの部

最優秀賞 5年 前田 壮吾  
 優秀賞 5年 横岩 七海・5年 森 皇晴  
 5年 水落 美結・5年 釣 玲緒菜  
 5年 水落 桜子  
 奨励賞 5年 千綾 真央・5年 天神 駿哉  
 5年 長川 麟・5年 櫻井あのん  
 5年 水落 桃子  
 (以上、11名 全て春松小学校)



中学生 作文・ポスターの部 受賞者



小学生 書道の部 受賞者



高校生 作文の部 受賞者



小学生 絵はがきの部 受賞者

# 平成25年度 羅臼町 総合防災訓練実施!!



開会式



< 孤立者吊り上げ訓練 >

去る10月6日(日)羅臼町総合防災訓練を実施しました。この訓練は、各機関が災害時の活動内容を町民の皆様に理解していただく場として、2年に1度実施しているものです。

今回は関係機関による実動訓練と災害時に役立てられる展示・体験コーナーを設置しました。

### 海上部門で救出・消火訓練!

道路が決壊し孤立者の救助を想定とした海上保安庁釧路航空基地によるヘリコプターでの救出訓練や地震で羅臼漁港内給油タンクが破損し、燃料が漁港内へ流出した想定で、羅臼・標津地区沿岸海域排出油防除協議会、日本水難救済会羅臼救難所、羅臼海上保安署の連携により、流出油防除訓練等を実施しました。

### <流出油防除訓練>



### <事故車両からの負傷者救出訓練>



### <装甲車乗車体験>



### <排水ポンプ車と照明車>



### 陸上部門では町外医療機関への救助・搬送訓練!

町内の山林で山火事が発生した想定で、北海道防災航空室のヘリコプターでの山林火災消火訓練と地震により事故を起こした車両に取り残された負傷者の救出及びヘリコプターによる町外医療機関への搬送訓練として、陸上自衛隊第5旅団、羅臼消防署、知床らうす国保診療所、中標津警察署の連携による負傷者救出訓練及び負傷者搬送訓練を実施しました。

### 装甲車乗車体験・災害対策の展示コーナー

陸上自衛隊第27普通科連隊による装甲車の乗車体験や釧路開発建設部による照明車及び排水ポンプ車の展示、(株)NTT東日本釧路支店、(株)NTTドコモ北海道釧路支店による災害時の通信機器の展示及び体験。また、北海道コカ・コーラボトリング(株)による自動販売機での飲料水の無料提供や陸上自衛隊による非常食の試食会を実施しました。この他に羅臼町で備えている非常食、ラジオ、毛布などの防災備蓄品の展示を行いました。

会場へお越しいただいた約80名の町民の皆様には、災害時の関係機関の活動や災害時に活用出来る防災機器等を知っていただけたことと思われます。このことにより、町民皆様の防災に対する意識の高揚が図られたものと感じております。災害はいつ発生するかわかりませんので、災害時に備え、日頃から避難経路の確認や3日分の非常食を用意するなど、災害時への準備をしていただければと思います。

ご協力をいただいた17の関係機関の方々、大変ありがとうございました。

# 子どもの発達を考える

～これからの町を支える子ども達

今、日本では出生率が低下し、少子化と呼ばれる時代となっています。羅臼町でも子どもが生まれなくなり、この数年の間では1年間に生まれるのは約50人です。20年前は100人以上が生まれていましたが、半分になりました。このように子どもが少なくなった現代は社会全体で子育てを応援しようという動きがでています。国や都道府県、市町村の「子育て支援」に関する法律・条令などもどんどん変わってきました。

子どもの保護者に限らず周りの大人は、子どもの発達を知り、見通しを持った中で子育てができ、周りも見守ることができれば、子どもが健康やかに育成されることに繋がるのではないかと思います。

子育てを経験した方なら子どもの育ち方（体の大きくなり方やできることが増えていく過程）には随分違い（個人差）があることはご存知かと思えます。体の成長だけをとっても体重が重い子、軽い子や背が高い子、低い子、普通の体格の子と様々です。体の動き（運動発達）についても1歳前から歩く子もいれば、1歳半になっても歩かない子もいます。そんな様々な様子を示す



子どもの成長・発達ですが、一定の決まりにのっとっています。

## 1. 一定の順番・方向があります

生まれたての赤ちゃんは体がぐにやぐにやです。抱つこの時も首をしつかり支えてあげることが必要ですが、運動の発達ではまず初めに首がすわってきます。次に寝返り、お座り、ハイハイ、つかまり立ち、歩くという順番です。頭（首）↓腰↓足というように進んでいきます。ハイハイとつかまり立ちがほぼ同時とか、ハイハイをしないでいきなり歩く子もいますが、どんな子も首がすわっていないのに歩くということはありません。



## 2. 大まかなことから細かなことへ

手の動きは、初めは手のひら全体で物をつかみますが、次第に指でつまめるようになってきて、幼稚園へ行くような年齢にははさみや箸を使えるようになってきます。

## 3. 人や環境とお互いに関連しあっています

子どもは一方的に保護されたり、お世話をされるだけではありません。成長や発達が周りの大人の働きかけを変化させています。

#### 4. 体の成長・発達は均一に起るのではなく、その速さも一定ではありません

体重や身長は赤ちゃんの時期に急速に伸びます。幼稚園児、小学生では比較的ゆつくりとなり、思春期にスパークがみられます。神経系の発達は赤ちゃん、幼児期に最も急速に進みますが、生殖器系の発達は思春期以降となることが多いです。

このように子どもの発達には道筋や順番があり、どんな子にも共通してみられる特徴があります。はじめのところでは触れたように、首がすわっていないのに歩くことはありませんし、生まれてすぐに話しはじめるといったこともあります。ですが、発達の特徴が現れる時期には個人差があり、その子のもったもの（遺伝）や子ども自身が経験すること、また生活環境によって大きく異なります。

ですが、個人差という範囲では済まないことも成長の過程には起こってくる場合があります。子どもが持っている能力を発達させ、身につけていくには適切な時期があります。

例えば、目でのをみる力（視覚）が完成するのは6歳頃といわれています。6歳で視力は1.0程度となり、立体的にものをみることができるようになります。ですが、弱視や遠視などの病気があり、周りもそれに気づかなかった場合、視力が鍛えられずにいるとものをみる力はそれ以上伸びていくことがない、伸び方が少ないなどと言われています。適切



な刺激が届けられないことで、成長・発達の機会を失ってしまうことも見られます。

ことばも同じです。たくさんの子の中にはことばの遅い子もいます。

その子のお父さんやお母さんもことばが遅かった、3歳を過ぎてようやく話しはじめたということがあるかもしれませぬ。適切な刺激や環境（親子、家族とのふれあい、テレビやDVDではないことばのやり取り、体を使うこと、外遊び、同じような年代の子どもの交流など）が与えられていて、ことばをつかさどる脳が発達していれば、多くは時間の経過でお話しできるようになると思います。ですが、そこには見極めが必要です。いつまでも様子をみていることが適切ではないこともあります。

ことばを獲得するための適切な時期・刺激とこのつながりがあり、それをのがすと後々の発達（例えば考える力のもとになっているのはことばの発達です。）に影響が起ることも考えられます。町でも健康面や発達、子育て支援という観点から、子どもの成長・発達を見守り、困ったときには親御さんやご家族の方のお力になりたいと考え、様々な事業を行っています。お気軽にご利用ください。



#### 連絡先

##### ● 役場保健師

日時：随時 場所：役場等 電話番号：8712161

##### ● ありんこ発達相談

日時：毎週木曜日 場所：八木浜町ありんこ 電話番号：8811515

# らっすの

## ★医療費

大きな病気をしたとき、自分が支払う治療代を知っていますか。

これは、手術・入院をしなければならぬ状態になった時、病名に関係なく国保加入者のほとんどの人が国保窓口で「限度額適用認定証」の交付申請をされる時のお話です。

今回は、国保担当が実際に扱った事例を基に、心不全で手術・入院したと仮定した時のお話をさせて頂きます。



### 手術・入院の状況

Aさん（57歳・所得区分は一般課税）は、心不全で、手術・入院しました。入院期間は

25日間です。

心不全手術と入院でかかる医療費総額は、2,511,070円、入院時食事代総額は、49,172円でした。

### 自分が支払う治療代

Aさんが病院に治療代として手元から

125,040円を支払いました。

内訳としては、医療費分で102,540

円、入院時食事分で19,500円、保険適

用の雑費で3,000円でした。

羅臼町は医療費の差額を、みなさんから預かった国保税などから支払っています。

### 羅臼町が支払う治療代

羅臼町の負担はどうなっているでしょう。

差額として羅臼町は2,438,202円

を負担することになります。

内訳は医療費分2,408,530円、入

院時食事分29,672円です。



もしも、1か月に5人の人が同じ状態になったとしたら、軽く1千万円もの支出になります。病気の方が多くなると羅臼町の負担も増えます。

ます。

それ以上に病気になった方のご家庭は、生活に支障が出ることが想像でき、良いことはひとつもありません。

ですから、健康管理のまず一歩として健康診断をお勧めしています。

### 「限度額適用認定証」と国保税

ここからは、国保税が問題となります。

最初に話した個人負担の125,040円

は国保窓口で発行する「限度額適用認定証」があつての話です。

これは、所得区分によって医療機関に支払う個人負担の限度額を証明するものです。

これがあると、個人負担の上限額（一般課税の方は10万円程度が目安です）が証明され、限度額以上の医療費は町へ請求されるので個人の負担が軽減されます。

一般の方は即時交付されます。

しかし、滞納のある方はこの「限度額適用認定証」は発行できません。

この場合は、一度自分で3割分を支払って頂きます。

後日、国保窓口で領収書を持参の上、申請して頂き、算定結果を待ち約3ヶ月後に差額を返金することとなります。



返金の際には必ず納税相談を行い、国保税の納入を強く勧めます。

### 3割負担の場合の支払額

実際に3割負担をしたらいくらでしょう。医療費分として753,321円、入院時食事分として19,500円、保険適用外の雑費で3,000円、合計775,821円となります。

いざ病院への支払額が77万円といわれたら当然、限度額適用認定証の交付申請に来られます。

納税相談を行い結果として、滞納の解消が見込まれない場合、発行はできません。

実際にお帰りいただいた事例があります。

### 公平性の向上

義務（納税）と権利（保険給付）は表裏一体です。

みなさんがお使いの国民健康保険証や限度額適用認定証は、国民健康保険税等を財源としています。

公平性の向上の為に、羅臼町では十分な納税相談をしながらですが、厳しい対応を行っています。

安心して医療を受けて頂くためにも、健康管理による医療費の削減と安定的な財源の確保のための納税に、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



#### (注意)

本文は解り易く説明するための一例です。ことを申し添えます。

国保の決まりについては、多くの規定があります。

詳細については、9月の保険証更新時に同封しました「国保のしおり」をご覧ください。

なお、羅臼町では18歳未満の方に対して保険証の短期交付や限度額適用認定証の制限は行っていません。

### 国保優良家庭表彰

町では、羅臼町国民健康保険優良家庭表彰を行っています。これは、世帯を基本として税を納期内に完納しなおかつ、その年度に医療機関を利用しなかつた無受診世帯に対して贈られる賞です。

平成24年度は24世帯が表彰対象となり11月6日に保健福祉課長が各家庭を訪問させて頂き表彰状の伝達を致しました。

#### 平成24年度優良家庭表彰世帯(年数)

- 千葉 武様(一年)・田村 正春様(一年)
- 相原 久夫様(二年)・合坂 義春様(五年)
- 田中 玲子様(一年)・荻野 慎吾様(四年)
- 小嶋 文藏様(二年)・宮本雅佳美様(一年)
- 魚津 真人様(一年)・野澤 芳春様(三年)
- 寺澤 貴史様(二年)・福山 正彦様(一年)
- 佐藤 咲子様(三年)・津山 英治様(一年)
- 濱田 次臣様(二年)・濱田 政則様(六年)
- 湊 正俊様(四年)・太田 正昭様(四年)
- 谷内田京子様(三年)・田中 敬二様(三年)
- 巢組 仁様(一年)・中町紀美子様(一年)
- 和久井一躬様(二年)・野口みつよ様(三年)

※国保は世帯を

単位として加入するため、世帯主様のお名前前で表彰させていただきます。

※掲載は順不同です。



各家庭を訪問させていただきました。(写真：野口みつよ様)

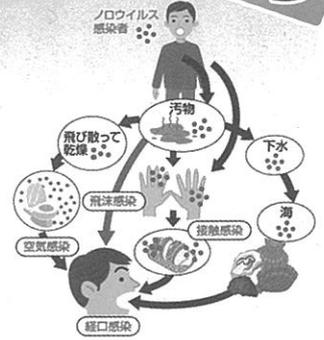
# ヘルスチェック

## ～ノロウイルスにご用心～

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は1年を通し発生していますが、特に秋～冬期間に流行します。

### 主な感染経路は・・・

- ① ノロウイルス感染者の便やおう吐物から感染。
- ② 飲食店・施設・家庭などで調理をおこなう人が調理器具や手洗いが不十分なため、汚染された食品を食べて感染。
- ③ 加熱不十分な汚染された2枚貝を食べて感染。



### 感染するとどのような症状になるの・・・

吐き気・おう吐・下痢・腹痛・軽い発熱がありこれらの症状が1～2日続きます。発症しなかったり、軽い風邪のような症状（お腹の力ゼ）ですむ人もいます。

### ノロウイルスを防ぐには・・・

- ① 丁寧な手洗い（30秒以上）でウイルスを洗い流しましょう。
- ② 食品（特にカキなどの二枚貝）は中心部までしっかり加熱しましょう。（中心温度85℃で1分以上）



### 発症又は感染の疑いがあるときは・・・

すぐに医師に診察してもらいましょう。ノロウイルスに特効薬やワクチンはないので水分と栄養補給により、脱水や体力の消耗を防ぎながら回復を待ちます。



### 簡単な消毒液の作り方

◎調理器具・ドアノブ・手すり・トイレ床などを消毒する場合  
台所用塩素系漂白剤5ml（ペットボトルのふた1杯）に1Lの水を加え、薄めたもの。

## 子育て情報ひろば ～すくすく～

### ★11月・12月・1月の子育てに関する情報♪

★→ありんこが会場 ☆→公民館が会場

11月25日 ★ありんこ計測日	12月10日 ☆ぶれママ♪3-E
11月28日 ☆ぶれママ♪3-D	12月11日 ★クリスマス会
11月29日 ☆離乳食教室 ★のびのび広場	12月19日 ☆ぶれママ♪同窓会
12月2日 ★ママの日♪	12月20日 ★のびのび広場
12月4日 ★春松幼稚園訪問	12月26日 ☆離乳食教室
12月6日 ★すくすく広場	1月6日 ★ママの日♪
12月9日 ★ママカレッジ (トイレトレーニング)	1月27日 ★ありんこ計測日

\*クリスマス会申込み11月27日締切です  
\*ありんこ開放は12月20日まで、1月6日から開放開始



こんにちは。そろそろ風邪の流行する季節になりました。外出から戻った際には、うがいや手洗いをするなど感染予防を行いましょう。

**子育てボランティア募集しています**

羅臼町では各種保健事業（離乳食教室等）や、ありんこの行事の際にスタッフと一緒に少しの間ごもを見てくれる等のお手伝いをして下さる方を募集しています。ごもが好きな方であれば、経験や年齢は問いません。興味のある方はぜひ、ご連絡ください。

【問い合わせ先：子育て支援センターありんこ、役場保健福祉課保健師】

～みんなで育む・みんなの診療所～

# 雪かきによる腰痛への対策

羅臼町の皆さんは、腰痛で悩んでいる方が多いと思います。実際に、診療所でリハビリ（物理療法）に通う方でも腰痛の方が多いのが現状です。特に、これからの季節は除雪などで腰を痛める方も出てくるのではないかと思います。

腰痛といっても、原因によって治療法や予防法は違います。腰痛が起こる主な原因としては、「姿勢の悪さ」「外傷」「激しい運動や労働」「加齢に伴うもの」「内臓の病気」「精神的ストレス」など様々な原因があります。今回は、羅臼町の厳しい冬を迎えるに当たって、「激しい運動や労働」をした後の「筋肉疲労」に着目し、自宅でできるような腰の筋肉をほぐす体操の一例を紹介します。

**◆筋肉疲労で腰が痛くなったら**

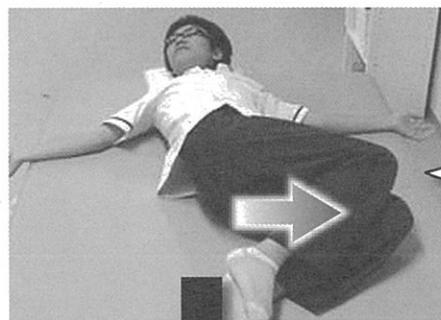
筋肉疲労による腰痛は、ストレッチや体操などで筋肉をよくほぐすことが必要です。筋肉の緊張がほぐれると疲労物質がたまりにくくなり、筋肉疲労が解消されやすくなります。また、ゆっくりお風呂に入ることや、しっかり睡眠をとって疲れを解消することも腰痛の予防には必要なことです。

雪かきで腰が辛くなった方へ

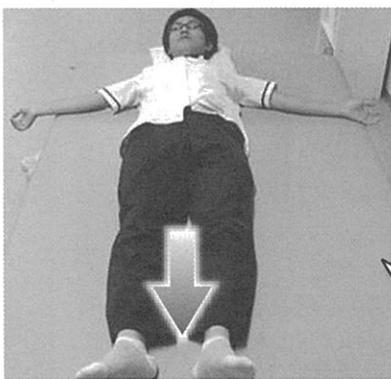
## 「布団の上で腰ひねり」



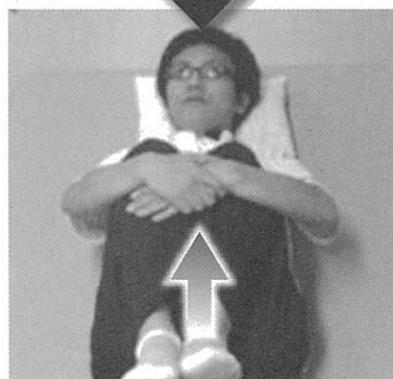
①両膝を曲げたまま右へ倒す。顔は左へ向ける。



②反対側も行う。



④最後にタラリと手足を伸ばしてリラックス。



③両膝をかかえ、腰を伸ばす。

### ポイント

ゆっくり腰を伸ばしましょう！

### ◆注意点

腰痛は様々な原因で起こります。今回の体操は「筋肉疲労」に対する体操の一例です。我慢が出来ないほどの強い痛みや、違和感があった場合はこの体操を控えて、診察を受けましょう。

～予約・お問い合わせ～

知床らうす国保診療所 TEL87-2116



# 第43回 羅臼町総合文化祭

11月1日(金)～3日(日) 於：羅臼町公民館・羅臼町民体育館

羅臼の民が集う、文化の祭典…

平成二十五年十一月一日(金)から三日(日)の三日間で、羅臼町公民館と羅臼町民体育館を会場に第四十三回羅臼町総合文化祭が盛大に開催されました。

本文化祭は、羅臼町文化協会が中心となり町内で活動を行う個人・サークル等により組織された実行委員会が運営され、パネル設置など会場設営の段階から携わり、皆で協力して盛り上げます。

一日へは公民館でオープニングセレモニーが羅臼中学校吹奏楽部の生演奏による羅臼町歌の斉唱で華々しく開催され、文化作品の展示や演芸発表の幕があきました。



1日(金)初日



オープニングセレモニー

総合文化祭の幕開けです。



中高吹奏楽合同演奏会

老若男女が楽しめるナンバーが並び、大変盛り上がりました。



第12回らうす古本市

古本市には初日から沢山の方にお越し頂きました。

2日(土)2日目



第33回町民小劇場

町内の芸達者が日頃の練習成果を披露しました。



羅高生による知事賞を受賞した創作料理「らうす大漁焼」もお披露目。



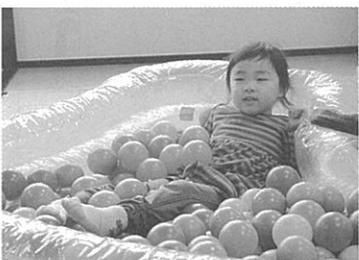
喫茶コーナー「らいずカフェ」も出店。連日大賑わいでした。

3日(日)最終日



第11回子ども祭り

大ホールには5団体による出店や催し物があり、子ども達で溢れました。



ボールプールではしゃぐ子ども達。



人形劇公演では、真剣に演劇を観る子ども達が印象的でした。

収益金で実行委員会より児童書を寄贈していただく予定です。おたのしみに！

**好評のうちに終了**

# 第12回らうす古本市

毎年楽しみにして下さる常連さんは、初日をめがけて足を運びます。ツウですね！

## かもめ号見学会を実施

初めての乗車体験にワクワク。「幼稚園に入ったらかもめ号で本を借りるんだよ〜」とお母さん。



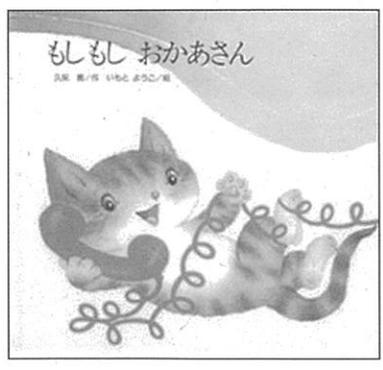
沢山の皆様のご協力ありがとうございました。来年の古本市に向けて、本の寄贈を**通年募集**しております。いつでもご連絡ください。

読書の輪を広げる楽しい企画。会場の本にコメントを書いて、本の交換券をゲットできます。



## 読書の輪を広げる活動！来年参加してね。

### ブックブックコメント交換会



「もしもしおかあさん」  
くぼたかし作 いもとようこ絵  
おかあさんのゆめの中で子ね  
こたちが、でん話をしていると  
ころが、かわいかったです。  
羅臼小学校2年生  
石田絆良々(いしだきらら)さん



**モビールのつくり方**  
好評だった通路の飾りつけは図書室の本を参考にしました。あなたもチャレンジしてみてください！



# 城下町のわだい

みんながまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。  
ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。  
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

9月29日(日)

## むし歯のない子表彰式

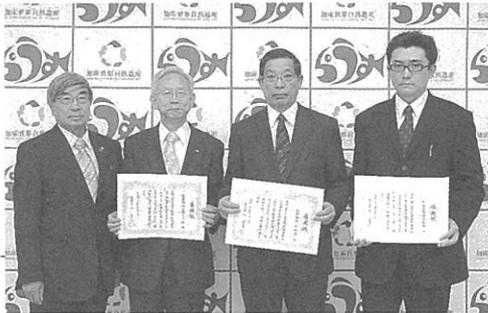
今年で第5回目を迎えた秋まつり会場で、平成25年4月、7月の3歳児健診を受けたお子さんのうち、むし歯のなかったお子さんの表彰式が行われました。表彰対象者8名のうち、3組の親子石田久涼亜ちゃん、泉川桃佳ちゃん、神山美愉ちゃんが出席してくださいました。今後むし歯を作らず、健康な歯を維持してくださいね。



10月1日(火)

## トンネル工事期間中、地域貢献された3社に感謝状

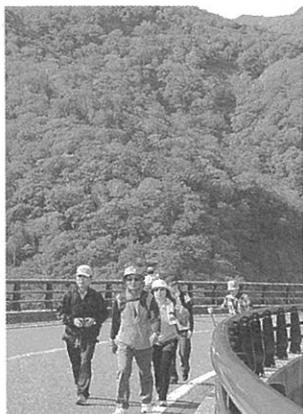
伊藤組土建設(株)、松谷建設(株)、上田組が知床羅臼線マッカウストネル工事期間中に同工事現場内にあつた老朽化した公衆トイレの解体、ひかりごけ洞窟へ来られた方用の仮設トイレの設置、工事現場付近の道路及び河川のごみ拾いの美化活動等、地域貢献に寄与されたとして町より感謝状を授与されました。ありがとうございます。



10月5日(土)

## 知床紅葉ウォーク2013開催

秋晴れの中、参加者188名、(峠コース126名、横断コース62名)が道の駅「知床・らうす」を羅臼中学校吹奏楽部の演奏を聴きながらスタートし、ゴール(峠コース17・3km横断コース28km)までの道のりを少し色づいた秋の景色を楽しみながら、それぞれのペースで歩きました。  
スタート時点では低かった気温も頂上付近に近づくにつれ段々と上がり暖かくなりました。  
峠頂上では黄金だしの入ったホッケのつみれ汁が無料提供され、国後島を眺めながら食も堪能されていました。



10月13日(日)

### 悪天候の中走り抜く 第23回クナシリ眺望駅競走大会

小雨もよよのなか、第23回クナシリ眺望駅競走大会が開催されました。

参加チーム38チーム、総勢

190名のランナーが天候、気温とコンディションの悪い中、沿道の家族や関係者の声援をうけながら激走しました。また、開会式において、羅臼町体育協会表彰の授賞式が行われ昨年度、第4回全日本都道府県対抗女子剣道大会北海道予選で優勝したことを讃えて、若澤めぐみさんが表彰されました。



10月17日(木)

### 火遊びは絶対しません！

秋の火災予防運動期間に、しれとこ幼年消防クラブ(羅臼幼稚園)子供たちが羅臼消防署を訪れ、一日消防士の

委嘱をうけました。消防団長さん、消防の誓いをして、消防士さんによるクイズやビデオなどを鑑賞し、友達同士で火遊びをしてはいけないことや、「火事を発見したら電話番号は何番にかけますか？」の問いかけに「119番！」と元気に答えました。



11月2日(土)~3日(日)

### 羅臼町剣道スポーツ少年団 「羅臼優心館」全道準優勝!!

帯広市総合体育館で行われた第18回全道準優勝大会にて、羅臼町剣道スポーツ少年団「羅臼優心館A」が【小学生の部】で見事準優勝に輝きました。この大会は全十勝剣道連盟(帯広市)が主催して今年で第18回目を数え、全道各地の強豪チームが参集する大会です。

試合は団体戦で行われ、予選トーナメントを1位通過した羅臼優心館Aは続く決勝トーナメントで千歳修心館Bを破り決勝戦へ進出。決勝の苦小牧剣心館戦では惜しくも勝利を逃したものの、堂々の準優勝を飾りました。羅臼優心館は(※写真右から)小林岳飛君(羅小6年)・石崎 椋さん(羅小6年)・田中星衣君(春小4年)・高原将也君(羅小6年)・尾田悠真君(羅小6年)の5名のチームで、当部門55チームがエントリーする中、益々のご活躍に期待します。





# 来年の成人式は1月7日(火)です。

羅臼町に住民票のない方は、早めにご連絡下さい。



平成26年の成人式は1月7日(火)、羅臼町公民館を会場に午後2時より開催いたします。

新成人の対象となるのは、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方です。

新成人の名簿は、住民基本台帳により調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票のない方でも羅臼町の成人式に出席することができません。羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、お早めにご連絡下さい。

また、成人式で「誓いのことば」「交通安全宣言」を読み上げていただける新成人(ともに男女各1名ずつ)を募集します。希望者は、12月4日(水)までに左記へご連絡下さい。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

## 【お問い合わせ先】

羅臼町教育委員会 社会教育課  
電話 (0153) 871-2004

## 「あなたの街の裁判所」参加者募集中

根室の裁判所を身近に感じていただくとともに、裁判手続へのご理解をいただけるよう、法廷見学等を実施いたします。調停室の体験入室、裁判官への質問コーナー、DVD上映などもございます。冬休み中の高校生も歓迎いたします。

**日 時** 平成26年1月15日(水)  
午後1時30分～午後3時30分

**場 所** 釧路地方・家庭裁判所根室支部  
根室簡易裁判所

**募集人員** 20人(先着順)

**参加費** 無料

**申込方法** 電話又はファクシミリ

**申込み及び問合せ先**

釧路地方裁判所根室支部  
電 話 0153-241-617  
FAX 0153-221-8639

## 寄付・寄贈 ありがとうございました

【羅臼町体育文化振興基金】

陶芸サークル織部  
代表 田中裕子様

【防災用備蓄品(カセットコンロ・カセットボンベ)寄贈】

山洋・西尾共同企業体 様

【防災用備蓄品

(哺乳瓶・乳児用ミルク)寄贈】

山洋建設株式会社 様

【知床・羅臼まちづくり基金】

【知床の自然保護・保全に関する事業】

扇 禮子様

【医療・保健・福祉の

まちづくり推進に関する事業】

大和山チャリティバザー実行委員会

代表 山下明久様

有限会社 小林商店 様

【北方領土返還運動事業】

UAゼンセン同盟 様

【中学校改築に関する事業】

フライフィッシング倶楽部 様

太田利雄様

(平成25年8月24日)  
平成25年11月11日受付分掲載)

# TAXコラム

(税務財政課通信)

## 「町税の最終納期限は、12月25日です！」

町税の第4期分(最終)と国民健康保険税の第7期分の納期限は、12月25日(水)となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

なお、一度に納税できない方は、納税相談を行っておりますので、気軽にご相談ください。

また、休日窓口や夜間窓口も随時開設しておりますので、ぜひご利用ください。

## 「12月は、滞納整理強化月間です！」

税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、納税誓約不履行者、高額及び悪質な滞納者に対しては、不動産、預貯金、年金、給与、切上時歩合給、生命保険、不動産賃貸料、国税等還付金などの差押えを執行し、収入確保に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 「不動産の公売！」

東京国税局では、町内の不動産(羅臼町参加差押)の再公売を予定しておりますので、詳しくは、東京国税局ホームページの「公売情報」をご覧ください。

〈お問合せ先〉 役場税務財政課 TEL 87-2113

唐松の林を抜けて秋桜  
船首みな沖を向きたり秋の浜  
晩学の錦を飾る花紅葉  
赤とんぼ遊び疲れた兎の肩に  
真綿なる雲海の下秋景色  
今生の手なめ足なめ秋の蠅

羅臼いさり火吟社

千帆 日奈 羅牛 鹿山 英美 泥舟

9月例会句  
平成25年9月

## 赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成25年9月16日～平成25年11月15日受付分)

## おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成25年9月16日～平成25年11月15日受付分)

# 私達、遠路はるばる羅臼に住んでいます

道外出身  
women

No.4 イラストレーター <sup>いなば</sup> 稲葉 <sup>かな</sup> 可奈さん 36歳 出身/兵庫県南あわじ市 羅臼在住歴/今年で7年目

今回の方は、北浜に旦那さんとお住まいのイラストレーターの方をご紹介します。

▲羅臼町に住むきっかけを教えてください。

関東に住んでいましたが、都会じゃない場所に住みたかったのです。

▲以前はどういうお仕事をされていたのですか？

東京近郊でアルバイトをして暮らしていました。

▲羅臼町に来てみて町や人の印象などあれば、教えてください。

羅臼の人達はすごく働くなと思います。特に女の人は家庭もありながらよく働く印象がありました。

▲今年で丸6年住んでおられますが、北浜という場所柄、大変なことはありませんか？

冬場はそれなりに大変ですが、吹雪いた時は抵抗するよりは受け入れるようにしています(笑)

▲羅臼町に住んで、イラストを描く上で刺激など受けたことがあれば教えてください。

あります。観光で来て、一日二日いるのと違って住んでいるからこそ色々な視点でとらえることができると思います。

▲イラストを描くお仕事ですが、

羅臼町内で稲葉さんのイラストを見られる場所がありますか？

羅臼ビジターセンターに置いてます制作したパンフレットなどがありません。

▲羅臼町に住んで身につけた生活術などあれば教えてください。

冬はどうにもならない中で、自分達が何を楽しんでいるのかを考えるようになりました。

▲最後になりますが、町民の方に何か伝えたい事があればお願いします。

これからも羅臼町の町民としてよろしくお願いします。



## 編集後記

私は広報・統計事務を担当しています。現在、漁業センサス統計調査という調査があり、漁業経営者の方を対象にした調査の集計に入らせて頂いております。調査があるたびに調査を受けて下さる方、調査員の方々にも大変お忙しい中、ご苦労をおかけしています。私は皆さんの協力があるからこそ調査を円滑に進めさせて頂いています。この場を借りて、皆さんいつも本当にありがとうございます。

## 人の動き

平成25年10月末現在 ( )内は平成25年8月末対比

人口	5,745人	(-18)
男	2,843人	(-7)
女	2,902人	(-11)
世帯	2,189世帯	(-2)



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす平成25年11月号 編集/羅臼町 企画振興課 企画振興係  
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
☎0153-87-2114  
<http://www.rausu-town.jp/>